AVENTOS

留継ぎ型前板および実接ぎ型前板の使用方法

www.blum.com

blum®

フラップ移動の多彩さ

AVENTOS金具の魅力的な動きの質は、留継ぎ型前板または実接ぎ型前板を使用したフラップシステムでも利用できるようになりました。特に便利なポイント：標準の金具は、位置を変更するだけで使用できます。新しい活用の可能性により、現在の設計アイデアを最適な形で実現できます。

留継ぎ型前板の使用方法

AVENTOS HF – 折戸システム

AVENTOS HS – スイングオーバー

AVENTOS HL – リフトアップ

AVENTOS HK top - ステイリフト

実接ぎ型前板の使用方法

AVENTOS HF – 折戸システム

AVENTOS HS – スイングオーバー

AVENTOS HL – リフトアップ

AVENTOS HK top - ステイリフト

家具のユーザーは常に動きの自由とヘッドルームを維持できるため、フラップシステムは特に快適です。AVENTOSのフラップシステムは、開いたときにどの位置にも留まるため、閉じるときにいつでも簡単に手が届きます。サーボドライブまたはチップオンのオープニングサポートシステムにより、さらに便利になります。

目次

04 AVENTOS HF

08 AVENTOS HS

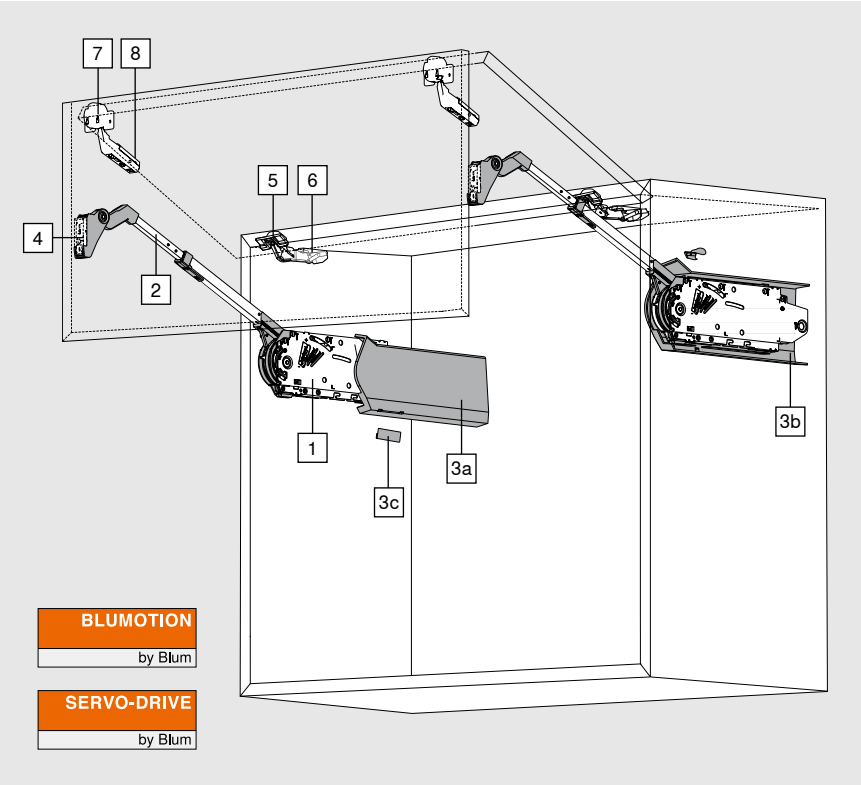
12 AVENTOS HL

16 AVENTOS HK top

20 モーションテクノロジー
(動きの技術)

AVENTOS HF

AVENTOS HF
木製前板　(左右共通)



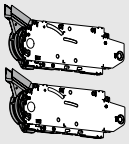
AVENTOS HF折戸システムは、高い位置の中型上部キャビネットのための理想的なソリューションです。2部品構成の前板により、キャビネットの高さが高くても上方に必要なスペースは最小限に抑えられます。これにより、上部キャビネットには多くのデザインオプションが可能になります。

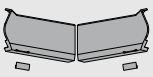
標準アプリケーションとは異なり、留継ぎ型前板と実接ぎ型前板が必要です。

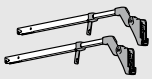
- CLIP top 155°ヒンジ
- 角度ストッパー104°
- 座金距離6 mm (実接ぎ型前板の場合のみ)

パワーファクター (LF) = キャビネット高さ (KH) [mm] x 2倍の取っ手重量を含む前板重量 [kg]

品番情報

1		リフトメカセット	
		**パワーファクター LF**	
		2600–5500 (1 個. LF 960–2650)	**20F2200.05**
		5350–10150	**20F2500.05**
		9000–17250 (3 個. LF 13500-25900)	**20F2800.05**
構成内容：			
1	2 x	リフトメカ　(左右共通)	
-	8 x	チップボードねじ Ø 4 x 35 mm	

3		カバーキャップセット		
		**色**	**素材**	
		HGR, SW, TGR	ナイロン	**20F8020**
構成内容：				
3a	1 x	左カバーキャップ大		
3b	1 x	右カバーキャップ大		
3c	2 x	ロゴ用カバーキャップ、ブルムのロゴをエンボス加工		
		IN-G		

2		レバーアームセット	
		**キャビネット高さ KH (mm)**	
		480–570	**20F3200.01**
		560–710	**20F3500.01**
		700–900	**20F3800.01**
		760–1040	**20F3900.01**
構成内容：			
2	2 x	レバーアーム　(左右共通)	

4		レバーアーム座金		
		推奨：		
		固定方法	**距離 (mm)**	
		ネジ止め [1]	0	**175H3100**
		EXPANDO	0	**177H3100E**
		打ち込む	0	**177H3100**
距離0 mmのすべてのストレートスチール製座金				

品番情報

5	CLIP top 155°ヒンジ		
	カップ	ばね	
	INSERTA	無し	☎
	ネジ止め [1]	無し	70T7650.NL
キャビネット幅KB 1200 mm以上または前板重量12 kg以上のヒンジ3つ			
キャビネット幅KB 1800 mmまたは前板重量20 kg以上のヒンジ4つ			

6	CLIP top　155°ヒンジ用の座金		
	留継ぎ型前板の使用の推奨：		
	固定方法	距離 (mm)	
	ネジ止め [1]	0	175H3100
	EXPANDO	0	177H3100E
	打ち込む	0	177H3100
	実接ぎ型前板の使用の推奨：	
	固定方法	距離 (mm)	
	ネジ止め [2]	6	175H9160
標準レール用の座金、距離は上部の前板カブセによって異なります			

7	CLIP top 中間ヒンジ		
	カップ	ばね	
	ネジ止め [1]	無し	78Z5500T
	EXPANDO	無し	78Z553ET
キャビネット幅KB 1200 mm以上または前板重量12 kg以上のヒンジ3つ			
キャビネット幅KB 1800 mmまたは前板重量20 kg以上のヒンジ4つ			

8	CLIP top 中間ヒンジ用の座金		
	推奨：		
	固定方法	距離 (mm)	
	ネジ止め [1]	0	175H3100
	EXPANDO	0	177H3100E
	打ち込む	0	177H3100
距離0 mmの標準レール用の座金			

アクセサリー

-	角度ストッパー		
	開き角度	色	
	104°	TGR	20F7051
	83°	R7037	20F7011

色	
HGR	ライトグレー
SW	シルクホワイト
TGR	ダークグレー
R7037	RAL 7037 サンドグレー
IN-G	ブラッシュドステンレス

情報

サーボドライブの設計 20

サーボドライブの品番情報はAVENTOSの総合パンフレットをご覧ください

www.blum.com/aventosbrochure

[1] 木製前板には、両側に2つのチップボードねじ (609.1x00) を使用します。

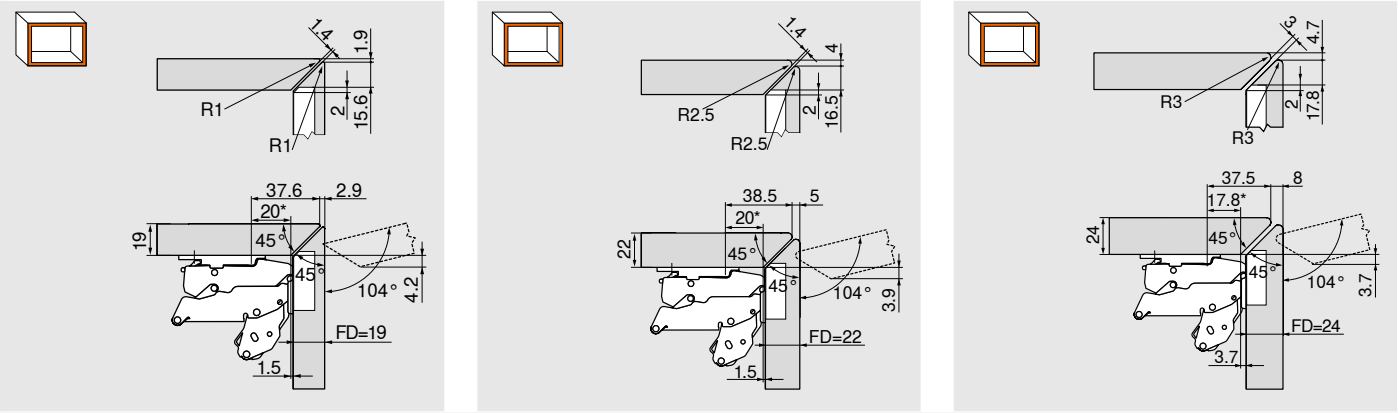
[2] システムねじØ 6 x 14.5 mm (661.1450) を使用します。

AVENTOS HF

AVENTOS HF
木製前板　(左右共通)

設計

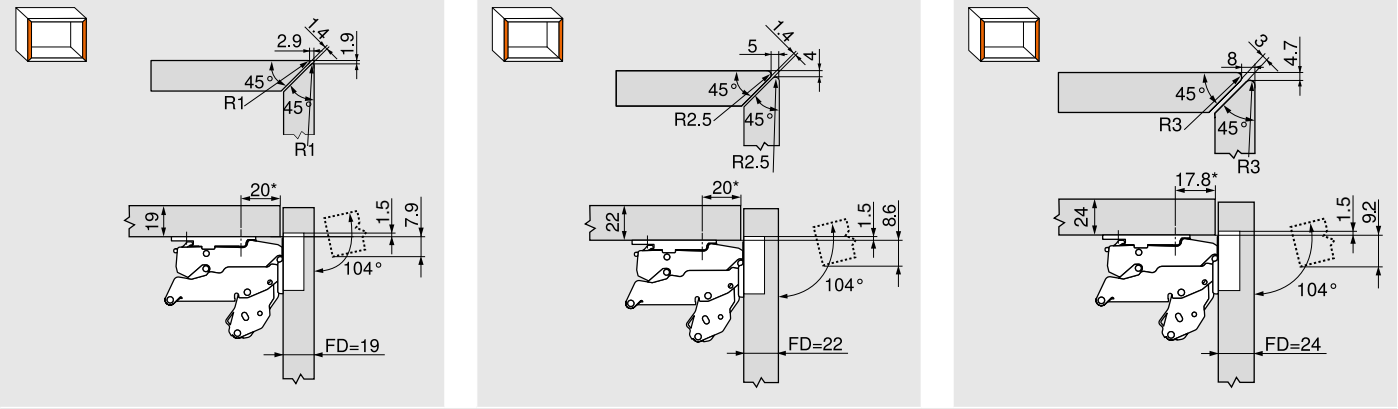
全周の留継ぎ型前板



半カブセ用のヒンジ

座金0 mm

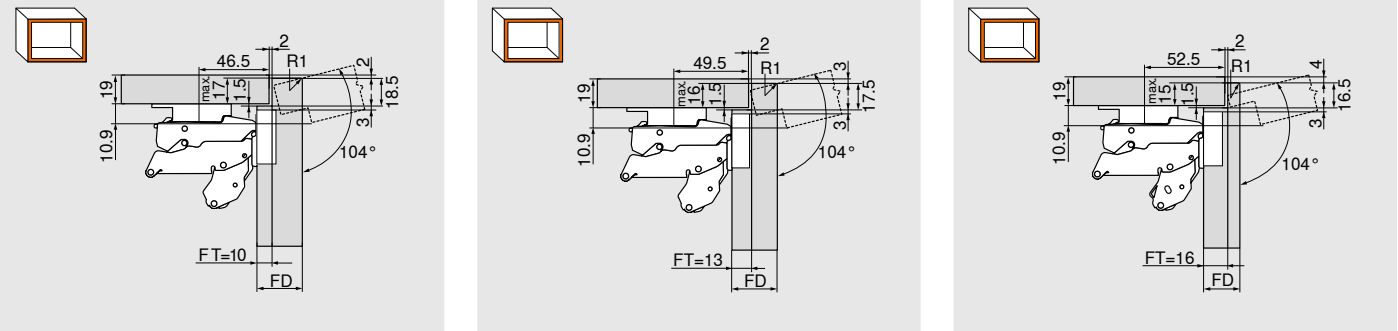
側面の留継ぎ型前板



半カブセ用のヒンジ

座金0 mm

実接ぎ型前板の使用方法



半カブセ用のヒンジ

座金6 mm

FD　前板の厚み

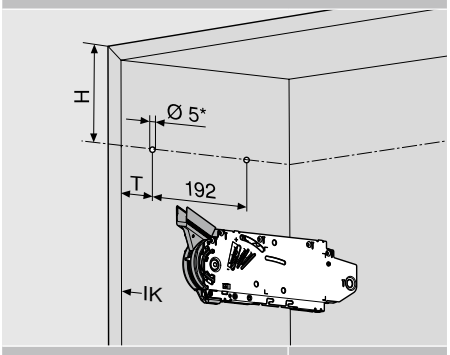
FT　実接ぎ型前板の深さ

R　曲率半径

* A寸法が20 mmの座金の寸法

設計

穴あけ位置



キャビネット高さ KH (mm)	H (mm)
480–549	KH x 0.3 - 28
550–1040	KH x 0.3 - 57

4 x チップボードねじ Ø 4 x 35 mm

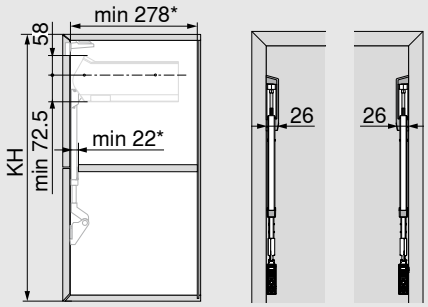
T　**留継ぎ型前板：**
FD 19および22 mmの場合、IKから37 mm
FD24 mmの場合、IKから34.8 mm
実接ぎ型前板：
37 mm + IKからのFT

IK　キャビネット内側の角

FT　実接ぎ型前板の深さ

* 穴あけ深さ5 mm

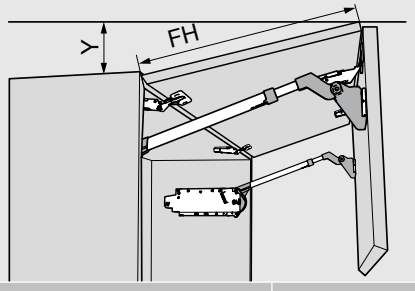
必要なスペース



KH　キャビネット高さ

FT　実接ぎ型前板の深さ

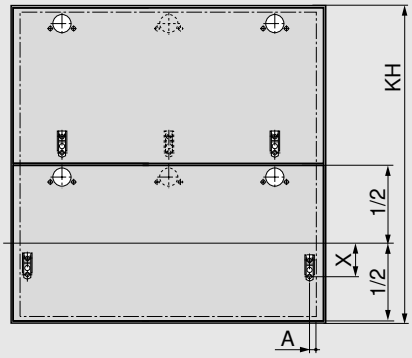
* 実接ぎ型前板の使用方法用 + FT



角度ストッパー	Y (mm)
104°	FH x 0.24 + 34
83°	0

FH　前板の高さ

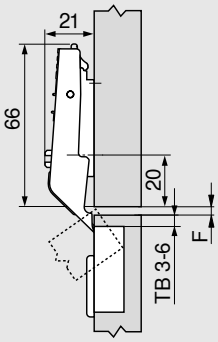
前板の取付加工



A　**留継ぎ型前板：**
前板内側の角から12 mm
実接ぎ型前板：
内側前端から11 mm

キャビネット高さ KH (mm)	X (mm)
	177H3100 177H3100E 177H3100E10 177H5100 175H3100 175H4100
480–549	70
550–1040	47

CLIP top 中間ヒンジ



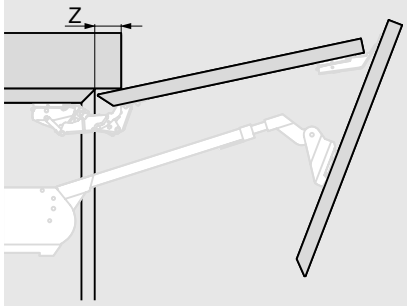
F　最小 1.5 mmの隙間

カップ穴あけ距離TB

MD	前板間の水平隙間F (mm)									3	4	5	6
0										6	5	4	3
3													
6													
9													

MD　座金の距離 (mm)

必要なスペース
枠縁/キャリッジ



留継ぎ型前板の使用方法

FD (mm)	19	22	24						
Z (mm)	40	34	33						

実接ぎ型前板の使用方法

FT (mm)	10			13			16		
FD (mm)	19	22	25	19	22	25	19	22	25
Z (mm)	70	58	45	67	55	42	64	52	39

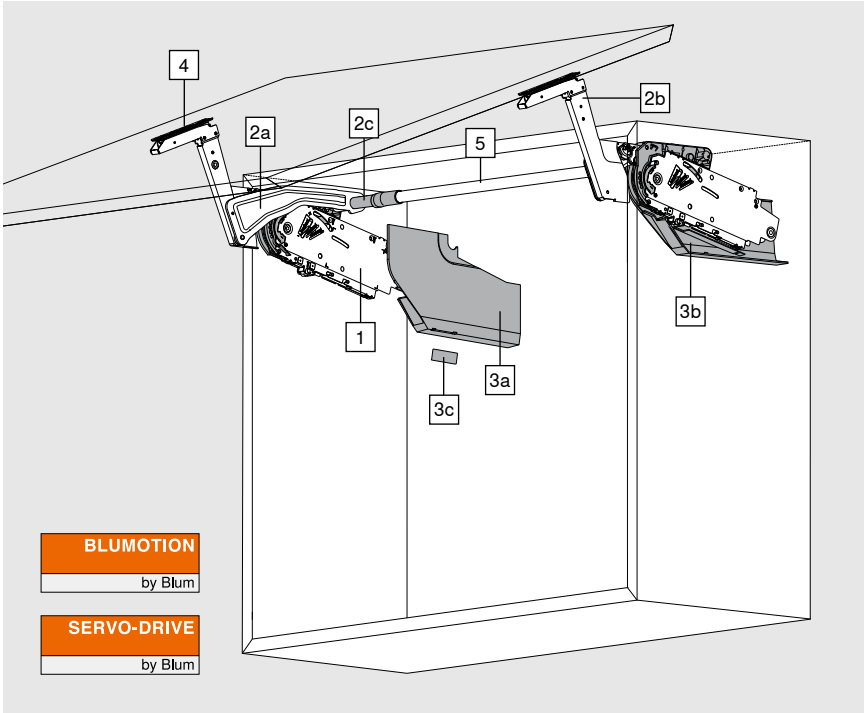
FD　前板の厚み

FT　実接ぎ型前板の深さ

AVENTOS HS

blum

AVENTOS HS



AVENTOS HSを使用すると大型の1枚型の前板でさえ、まるで無重力かのように上方向へスイングします。キャビネットの上にキャリッジや枠縁のようなデザイン要素のためのスペースが十分にあります。

正しいリフトメカを選択するには、キャビネット高さKHと取っ手を含む前板の重量が必要です。

例
キャビネット高さKH = 600 mm
前板の重量 = 10 kg
リフトメカの選択 = **20S2E00.05**

KH = 602 mm～600 mm
KH = 603 mm～605 mm

重なり合う領域には、より強力なリフトメカを推奨します！

品番情報

1 □ ■ **リフトメカセット**

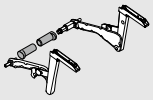
KH (mm)	キャビネット高さKH 350～525 mm			KH (mm)	キャビネット高さKH 526～675 mm			KH (mm)	キャビネット高さKH 676～800 mm		
	20S2A00.05	20S2B00.05	20S2C00.05		20S2D00.05	20S2E00.05	20S2F00.05		20S2G00.05	20S2H00.05	20S2I00.05
	取っ手を含む前板の重量 (kg)				取っ手を含む前板の重量 (kg)				取っ手を含む前板の重量 (kg)		
350	2.00–5.00	4.50–9.50	9.25–10.50	**526**	3.00–6.75	6.25–13.00	12.00–16.50	**676**	3.50–8.00	7.00–13.50	13.00–21.50
355	2.00–4.75	4.50–9.50	9.25–10.50	**530**	3.00–6.75	6.25–12.75	11.75–16.75	**680**	3.50–8.00	7.00–13.50	13.00–21.50
360	2.00–4.75	4.50–9.50	9.25–10.75	**535**	3.00–6.75	6.25–12.75	11.75–16.75	**685**	3.50–8.00	7.00–13.25	12.75–21.50
365	2.00–4.75	4.50–9.25	9.00–11.00	**540**	3.00–6.50	6.00–12.75	11.75–17.00	**690**	3.50–7.75	6.75–13.25	12.75–21.50
370	2.00–4.75	4.50–9.25	9.00–11.00	**545**	3.00–6.50	6.00–12.50	11.50–17.25	**695**	3.50–7.75	6.75–13.25	12.50–21.50
375	2.00–4.75	4.50–9.25	9.00–11.25	**550**	3.00–6.50	6.00–12.50	11.50–17.25	**700**	3.50–7.75	6.75–13.25	12.50–21.50
380	2.00–4.75	4.50–9.25	9.00–11.25	**555**	3.00–6.50	6.00–12.50	11.50–17.50	**705**	3.50–7.75	6.75–13.25	12.25–21.50
385	2.00–4.75	4.50–9.25	9.00–11.50	**560**	3.00–6.50	6.00–12.25	11.25–17.50	**710**	3.50–7.75	6.75–13.25	12.25–21.25
390	2.00–4.75	4.50–9.00	8.75–11.50	**565**	3.00–6.25	5.75–12.25	11.25–17.75	**715**	3.50–7.50	6.75–13.00	12.00–21.25
395	2.00–4.75	4.50–9.00	8.75–11.75	**570**	3.00–6.25	5.75–12.25	11.25–17.75	**720**	3.50–7.50	6.75–13.00	12.00–21.25
400	2.00–4.75	4.25–9.00	8.75–12.00	**575**	3.00–6.25	5.75–12.00	11.00–18.00	**725**	3.50–7.50	6.75–13.00	12.00–21.00
405	2.25–4.50	4.25–9.00	8.75–12.00	**580**	3.00–6.25	5.75–12.00	11.00–18.00	**730**	3.50–7.50	6.75–13.00	11.75–21.00
410	2.25–4.50	4.25–9.00	8.75–12.25	**585**	3.00–6.25	5.75–12.00	10.75–18.25	**735**	3.50–7.50	6.50–13.00	11.75–20.75
415	2.25–4.50	4.25–8.75	8.50–12.50	**590**	3.00–6.00	5.50–12.00	10.75–18.25	**740**	3.50–7.25	6.50–12.75	11.75–20.75
420	2.25–4.50	4.25–8.75	8.50–12.50	**595**	3.00–6.00	5.50–11.75	10.50–18.50	**745**	3.50–7.25	6.50–12.75	11.50–20.50
425	2.25–4.50	4.25–8.75	8.50–12.75	**600**	3.00–6.00	5.50–11.75	10.50–18.50	**750**	3.50–7.25	6.50–12.75	11.50–20.50
430	2.25–4.50	4.25–8.75	8.50–12.75	**605**	3.00–6.00	5.50–11.75	10.50–18.50	**755**	3.75–7.25	6.50–12.75	11.25–20.50
435	2.25–4.50	4.25–8.75	8.50–13.00	**610**	3.00–6.00	5.50–11.75	10.50–18.50	**760**	3.75–7.25	6.50–12.75	11.25–20.25
440	2.25–4.50	4.25–8.50	8.25–13.00	**615**	3.00–5.75	5.50–11.50	10.25–18.75	**765**	3.75–7.25	6.50–12.50	11.00–20.25
445	2.25–4.50	4.25–8.50	8.25–13.25	**620**	3.00–5.75	5.50–11.50	10.25–18.75	**770**	3.75–7.00	6.25–12.50	11.00–20.25
450	2.25–4.25	4.00–8.50	8.25–13.50	**625**	3.00–5.75	5.50–11.50	10.25–18.75	**775**	3.75–7.00	6.25–12.50	11.00–20.25
455	2.25–4.25	4.00–8.50	8.25–13.50	**630**	3.00–5.75	5.50–11.50	10.25–18.75	**780**	4.00–7.00	6.25–12.50	10.75–20.25
460	2.25–4.25	4.00–8.25	8.00–13.75	**635**	3.00–5.50	5.25–11.50	10.25–18.75	**785**	4.00–7.00	6.25–12.50	10.75–20.00
465	2.25–4.25	4.00–8.25	8.00–13.75	**640**	3.00–5.50	5.25–11.25	10.00–18.75	**790**	4.00–7.00	6.00–12.25	10.75–20.00
470	2.50–4.25	4.00–8.25	8.00–14.00	**645**	3.00–5.50	5.25–11.25	10.00–18.75	**795**	4.00–7.00	6.00–12.25	10.50–20.00
475	2.50–4.25	3.75–8.00	7.75–14.00	**650**	3.00–5.50	5.25–11.25	10.00–19.00	**800**	4.00–7.00	6.00–12.25	10.50–20.00
480	2.50–4.25	3.75–8.00	7.75–14.25	**655**	3.00–5.50	5.25–11.25	10.00–19.00				
485	2.50–4.25	3.75–8.00	7.75–14.25	**660**	3.00–5.50	5.25–11.25	10.00–19.00				
490	2.50–4.25	3.75–8.00	7.75–14.50	**665**	3.00–5.25	5.00–11.00	09.75–19.00				
495	2.50–4.25	3.75–7.75	7.50–14.50	**670**	3.00–5.25	5.00–11.00	09.75–19.00				
500	2.50–4.25	3.50–7.75	7.50–14.75	**675**	3.00–5.25	5.00–11.00	09.75–19.00				
505	2.50–4.00	3.50–7.75	7.50–14.75								
510	2.50–4.00	3.50–7.75	7.50–14.75								
515	2.50–4.00	3.50–7.50	7.25–14.75								
520	2.50–4.00	3.50–7.50	7.25–15.00								
525	2.50–4.00	3.25–7.50	7.25–15.00								

構成内容：

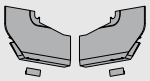
1	2 x	リフトメカ　(左右共通)
-	10 x	チップボードねじ Ø 4 x 35 mm

AVENTOS HS

品番情報

2	レバーアームセット		
	色	素材	
	ニッケルメッキ	スチール	20S3500.06

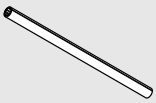
構成内容：		
2a	1 x	左レバーアーム
2b	1 x	右レバーアーム
2c	2 x	クロススタビライザー用カバーキャップ

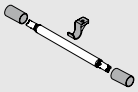
3	カバーキャップセット		
	色	素材	
	HGR, SW, TGR	ナイロン	20S8020

構成内容：		
3a	1 x	左カバーキャップ大
3b	1 x	右カバーキャップ大
3c	2 x	ロゴ用カバーキャップ、ブルムのロゴをエンボス加工
		IN-G

4	前板取付具セット	
	仕様	
	木製前板 [1]	20S4200

[1]木製前板には、両側に4つのチップボードねじ (609.1x00) を使用します。

5	丸型クロススタビライザーロッド		
	直径 (mm)	長さ (mm)	
	Ø 16	1061	20Q1061UN
カット用			
切断	キャビネット内幅LW - 129 mm		

-	クロススタビライザー用連結具セット		
	キャビネット内幅LW 1190 mmから		
	直径 (mm)	素材	
	Ø 16	アルミニウム	20Q153ZN

構成内容：		
-	1 x	連結具
-	1 x	固定具
-	2 x	クロススタビライザー用カバーキャップ
5つに切断	キャビネット内幅LW / 2～147 mm	

色	
HGR	ライトグレー
SW	シルクホワイト
TGR	ダークグレー
IN-G	ブラッシュドステンレス

情報

サーボドライブの設計 20

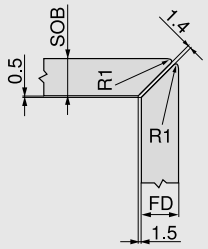
サーボドライブの品番情報はAVENTOSの総合パンフレットをご覧ください

www.blum.com/aventosbrochure

AVENTOS HS

設計

留継ぎ型前板の使用方法

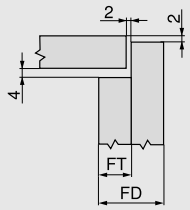


SOB キャビネット天板厚

FD　前板の厚み

R　曲率半径

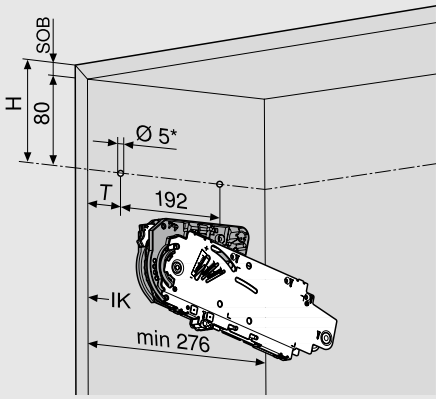
実接ぎ型前板の使用方法



FD　前板の厚み

FT　実接ぎ型前板の深さ

穴あけ位置



5 x チップボードねじ Ø 4 x 35 mm

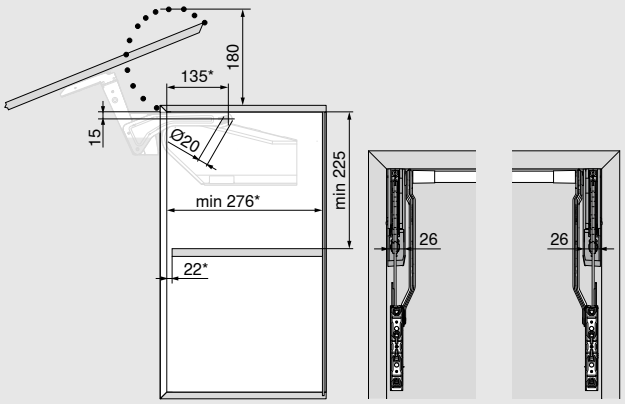
T　**留継ぎ型前板 :** IKから37 mm
実接ぎ型前板 : 37 mm + IKからのFT

IK　キャビネット内側の角

SOB キャビネット天板厚

* 穴あけ深さ5 mm

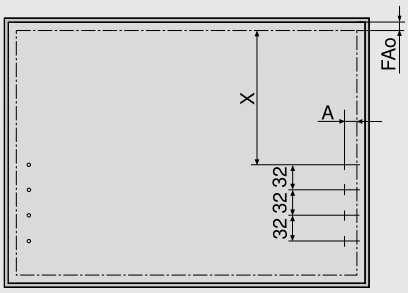
必要なスペース



* 実接ぎ型前板の使用方法用 + FT

FT　実接ぎ型前板の深さ

前板の取付加工



FAo 上部の前板カプセ

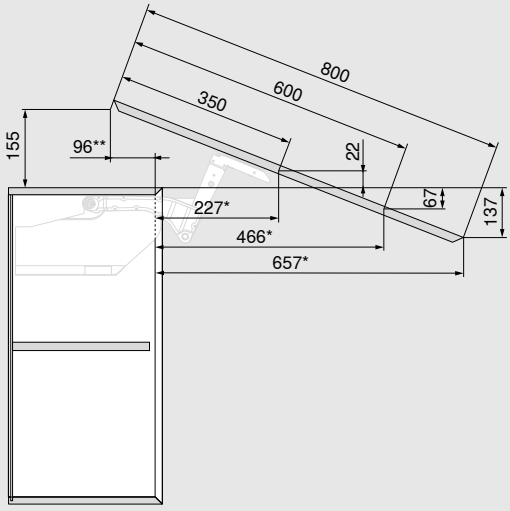
A　前板内側の角までの距離
留継ぎ型前板 : 12 mm
実接ぎ型前板 : 8.5 mm

X　前板内側の角までの距離
留継ぎ型前板 : 96 mm
実接ぎ型前板 : 92.5 mm

壁のストッパー : 必要最少隙間径5 mm

木製前板には、両側に4つのチップボードねじ (609.1x00) を使用します。

前板調整



* 実接ぎ型前板の使用方法用 - FT

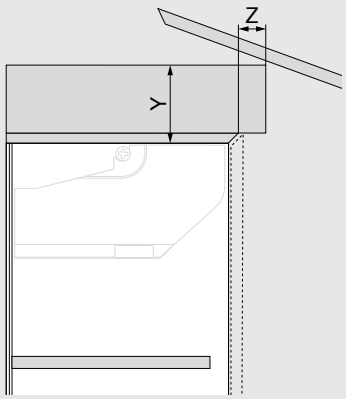
**実接ぎ型前板の使用方法用 + FT

寸法は、傾き調整と前板の厚みによって異なります

AVENTOS HS

設計

必要なスペース
枠縁/キャリッジ



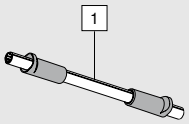
隙間 = 2 mm

留継ぎ型前板の使用方法			
FD (mm)	19	22	24
Z max. (mm)	25	23	20
Y max. (mm)	82	78	76
実接ぎ型前板の使用方法			
FT (mm)	10	13	16
FD (mm)	19–25	19–25	19–25
Z max. (mm)	28	29	28
Y max. (mm)	85	83	82

FD 前板の厚み

FT 実接ぎ型前板の深さ

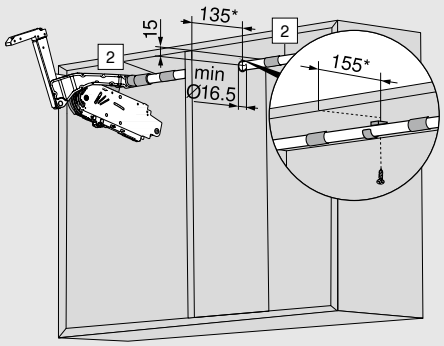
クロススタビライザー



1 LW - 129 mm

LW キャビネット内幅

連結具



2 LWの半分〜147 mm

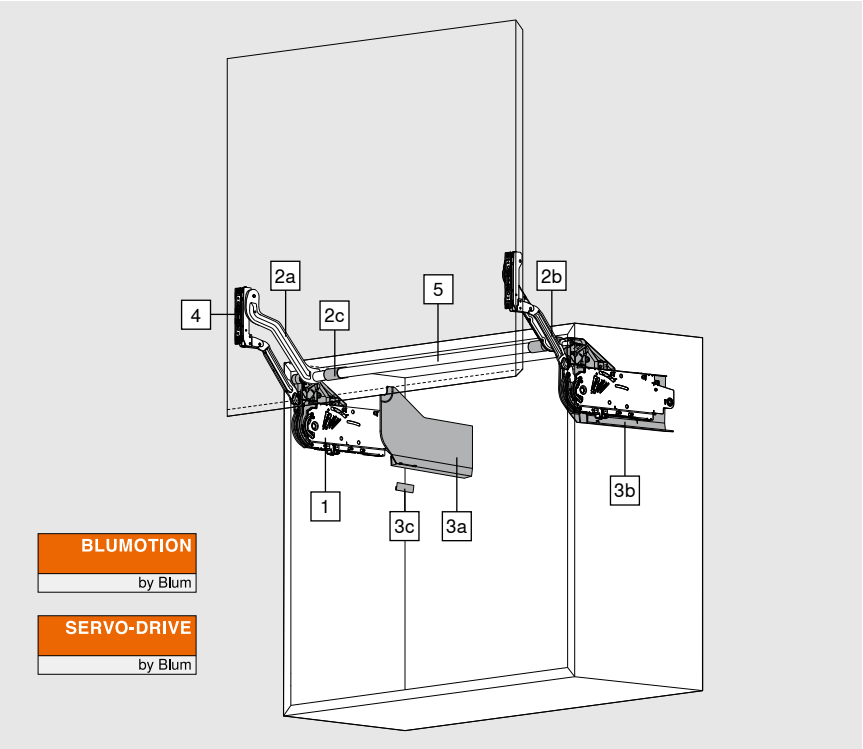
LW キャビネット内幅

FT 実接ぎ型前板の深さ

* 実接ぎ型前板の使用方法用 + FT

AVENTOS HL

AVENTOS HL

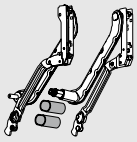


AVENTOS HLリフトアップは、小型の1枚型の前板に最適なソリューションです。このアプリケーションでは前板がキャビネットと平行に上方に移動するため、背の高いキャビネットへの電気機器の取付などの特別な取付状況を最適に実現できます。

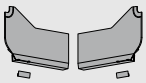
品番情報

1		リフトメカセット				
		キャビネット高さ KH (mm)				
		300–349	350–399	400–550	450–580	
		レバーアームセット				
		20L3200.06	20L3500.06	20L3800.06	20L3900.06	
取っ手を含む前板の重量 (kg)		1.25–4.25	1.25–2.50			20L2100.05
		3.50–7.25	1.75–5.00	1.75–3.50		20L2300.05
		6.50–12.00	4.25–9.00	2.75–6.75	2.00–5.25	20L2500.05
		11.00–20.00	8.00–14.75	5.75–11.75	4.25–9.25	20L2700.05
			13.50–20.00	10.50–20.00	8.25–16.50	20L2900.05
構成内容：						
1	2 x	リフトメカ　(左右共通)				
-	10 x	チップボードねじ Ø 4 x 35 mm				

品番情報

2	レバーアームセット	
	キャビネット高さ KH (mm)	
	300–349	20L3200.06
	350–399	20L3500.06
	400–550	20L3800.06
	450–580	20L3900.06

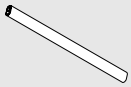
構成内容：		
2a	1 x	左レバーアーム
2b	1 x	右レバーアーム
2c	2 x	クロススタビライザー用楕円形カバーキャップ

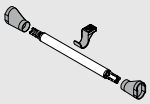
3	カバーキャップセット		
	色	素材	
	HGR, SW, TGR	ナイロン	20L8020

構成内容：		
3a	1 x	左カバーキャップ大
3b	1 x	右カバーキャップ大
3c	2 x	ロゴ用カバーキャップ、ブルムのロゴをエンボス加工
		IN-G

4	前板取付具セット		
	仕様		
	木製前板	[1]	20S4200

[1] 木製前板には、両側に4つのチップボードねじ (609.1x00) を使用します。

5	楕円形クロススタビライザーロッド		
	仕様	長さ (mm)	
	楕円	1061	20Q1061UA
カット用			
切断	キャビネット内幅LW - 129 mm		

-	クロススタビライザー用連結具セット		
	キャビネット内幅LW 1190 mmから		
	直径 (mm)	素材	
	Ø 16	アルミニウム	20Q153ZA

構成内容：		
-	1 x	連結具
-	1 x	固定具
-	2 x	クロススタビライザー用カバーキャップ
5つに切断	キャビネット内幅LW / 2～147 mm	

色	
HGR	ライトグレー
SW	シルクホワイト
TGR	ダークグレー
IN-G	ブラッシュドステンレス

情報

サーボドライブの設計 20

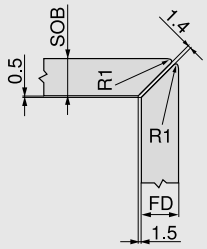
サーボドライブの品番情報はAVENTOSの総合パンフレットをご覧ください

www.blum.com/aventosbrochure

AVENTOS HL

設計

留継ぎ型前板の使用方法

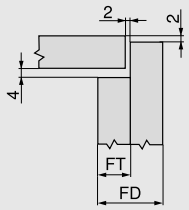


SOB キャビネット天板厚

FD　前板の厚み

R　曲率半径

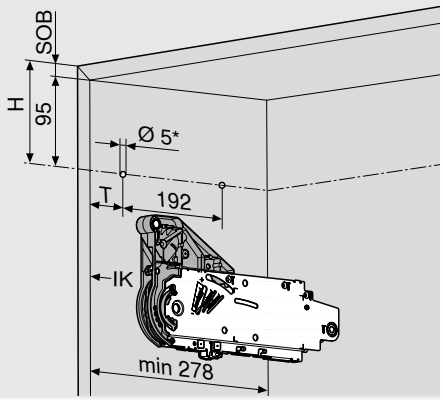
実接ぎ型前板の使用方法



FD　前板の厚み

FT　実接ぎ型前板の深さ

穴あけ位置



5 x チップボードねじ Ø 4 x 35 mm

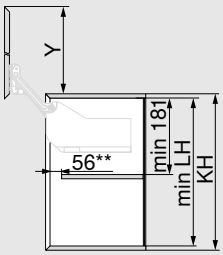
T　**留継ぎ型前板：**IKから37 mm
実接ぎ型前板：37 mm + IKからのFT

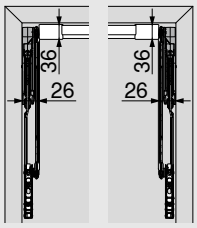
IK　キャビネット内側の角

SOB キャビネット天板厚

* 穴あけ深さ5 mm

必要なスペース





レバーアームセット	最小LH* (mm)	Y* (mm)
20L3200.06	262	264
20L3500.06	312	352
20L3800.06	362	440
20L3900.06	412	529

LH　内寸高さ

KH　キャビネット高さ

FT　実接ぎ型前板の深さ

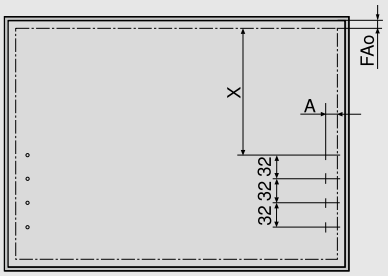
* 下の隙間に基づいた寸法 = 0 mm

**実接ぎ型前板の使用方法用 + FT

AVENTOS HL

設計

前板の取付加工



レバーアームセット	X (mm) 留継ぎ型前板	X (mm) 実接ぎ型前板
20L3200.06	159.5	156
20L3500.06	209.5	206
20L3800.06	259.5	256
20L3900.06	309.5	306

FAo 上部の前板カブセ

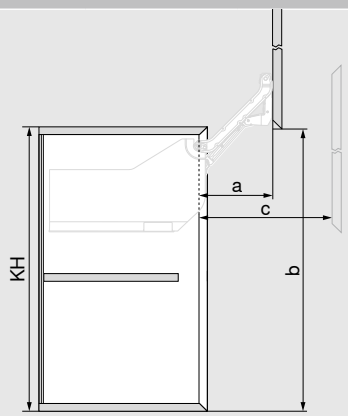
A 前板内側の角までの距離
留継ぎ型前板 : 12 mm
実接ぎ型前板 : 8.5 mm

X 前板内側の角までの距離

壁のストッパー : 必要最少隙間径5 mm

木製前板には、両側に4つのチップボードねじ (609.1x00) を使用します。

前板調整

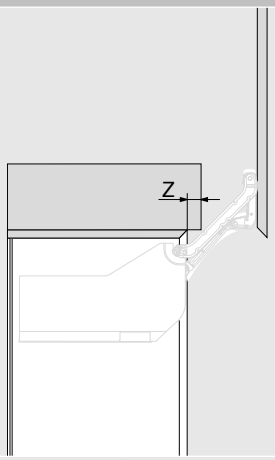


レバーアームセット	a** (mm)	b* (mm)	最大. c** (mm)
20L3200.06	114	256	159
20L3500.06	146	344	209
20L3800.06	178	432	259
20L3900.06	210	521	309.5

* 下の隙間に基づいた寸法 = 2 mm

** 実接ぎ型前板の使用方法用 - FT

必要なスペース
枠縁/キャリッジ



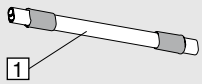
隙間 = 2 mm

留継ぎ型前板の使用方法			
FD (mm)	19	22	24
Z (mm)	18	18	18
実接ぎ型前板の使用方法			
FT (mm)	10	13	16
FD (mm)	19–25	19–25	19–25
Z (mm)	29	26	23

FD 前板の厚み

FT 実接ぎ型前板の深さ

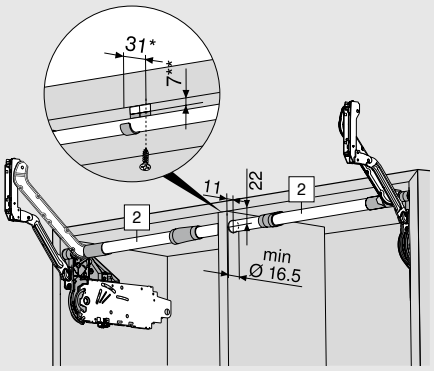
クロススタビライザー



1 LW -129 mm

LW キャビネット内幅

連結具



2 LWの半分〜147 mm

LW キャビネット内幅

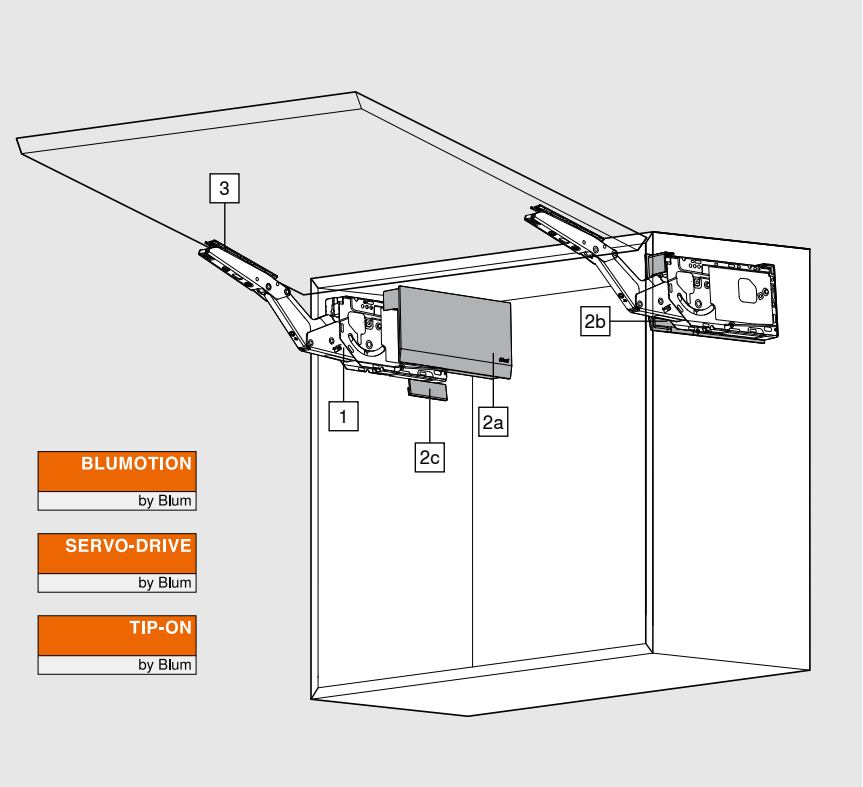
FT 実接ぎ型前板の深さ

* 実接ぎ型前板の使用方法用 + FT
キャビネット内側の角に基づいて

** 下部に7mmの距離をおきます

AVENTOS HK top

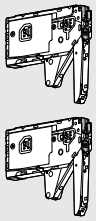
AVENTOS HK top



AVENTOS HKトップでは、1枚型の前板は上部のスペースをほとんど取りません。したがって、ステイリフトは、上部キャビネット、背の高いキャビネット、または冷蔵庫の上にあるフラップシステムに特に適しています。

パワーファクター (LF) = キャビネット高さ (KH) [mm] x 2倍の取っ手重量を含む前板重量 [kg]

品番情報

1	リフトメカセット		
	事前取付のシステムねじでの固定		
	LF	**OW**	
	420–1610	75°– 107°	**22K2310**
	930–2800	75°– 107°	**22K2510**
	1730–5200	75°– 107°	**22K2710**
	3200–9000	75°– 107°	**22K2910**

構成内容:

1	2 x	事前取付のシステムねじ付きのリフトメカ　(左右共通)

LF　パワーファクター

OW　開き角度 (無段階に調整可能)

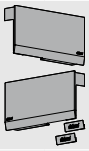
注意事項

2つのリフトメカの場合、前板の最大重量は18 kgです。

3つ目のリフトメカを使用すると、パワーファクターLFを50%増やすことができます。幅広のキャビネットには、3つ目のリフトメカを推奨します。これは、前板が開いた状態で曲がる可能性があるためです。

AVENTOS HK top

品番情報

2		カバーキャップセット		
		色	素材	
		HGR, SW, TGR	ナイロン	22K8000
構成内容：				
2a	1 x	左カバーキャップ		
2b	1 x	右カバーキャップ		
2c	2 x	ロゴ用カバーキャップ、ブルムのロゴをエンボス加工		
		IN-G		

3	前板取付具セット	
	仕様	
	木製前板 [1]	20S4200

[1]木製前板には、両側に4つのチップボードねじ (609.1x00) を使用します。

色	
HGR	ライトグレー
SW	シルクホワイト
TGR	ダークグレー
IN-G	ブラッシュドステンレス

情報

サーボドライブの設計 20

サーボドライブの品番情報はAVENTOSの総合パンフレットをご覧ください

www.blum.com/aventosbrochure

チップオンの設計 22

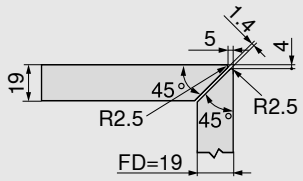
チップオンの品番情報はAVENTOSの総合パンフレットをご覧ください

www.blum.com/aventosbrochure

AVENTOS HK top

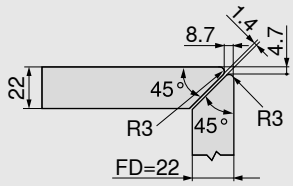
設計

留継ぎ型前板の使用方法



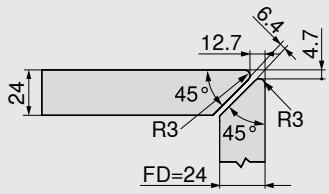
FD　前板の厚み

R　曲率半径



FD　前板の厚み

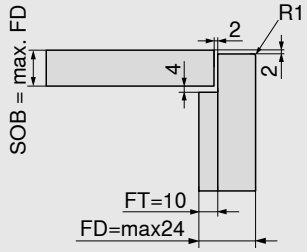
R　曲率半径



FD　前板の厚み

R　曲率半径

実接ぎ型前板の使用方法

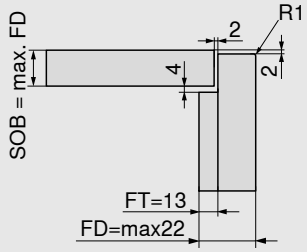


FD　前板の厚み

FT　実接ぎ型前板の深さ

R　曲率半径

SOB キャビネット天板厚



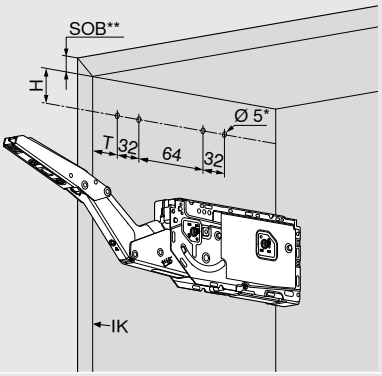
FD　前板の厚み

FT　実接ぎ型前板の深さ

R　曲率半径

SOB キャビネット天板厚

穴あけ位置



T　**留継ぎ型前板：**IKから37 mm
実接ぎ型前板：36.5 mm + KVからのFT

H　**留継ぎ型前板：**35mm
実接ぎ型前板：36 mm

IK　キャビネット内側の角

KV　キャビネット前面のエッジ部分

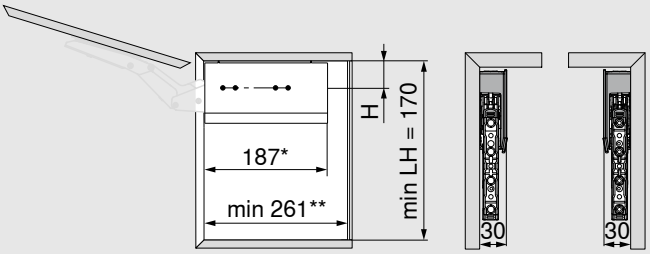
FT　実接ぎ型前板の深さ

SOB キャビネット天板厚

*　穴あけ深さ5 mm

**　**留継ぎ型前板：**最大25mm
実接ぎ型前板：最大22mm

必要なスペース



LH　内寸高さ

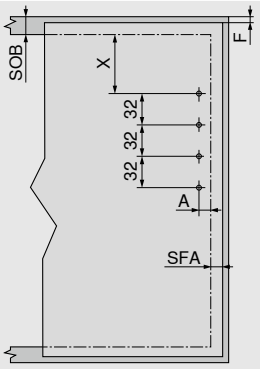
*　実接ぎ型前板の使用方法用 + FT

** 吊金具が見える状態で最小261 mm
実接ぎ型前板の使用方法用 + FT

AVENTOS HK top

設計

前板の取付加工



4 x チップボードねじ Ø 3.5 x 15 mm

A　前板内側の角までの距離
留継ぎ型前板 : 12 mm
実接ぎ型前板 : 8.5 mm

X　前板内側の角までの距離
留継ぎ型前板 : 62 mm
実接ぎ型前板 : 58 mm

F　隙間

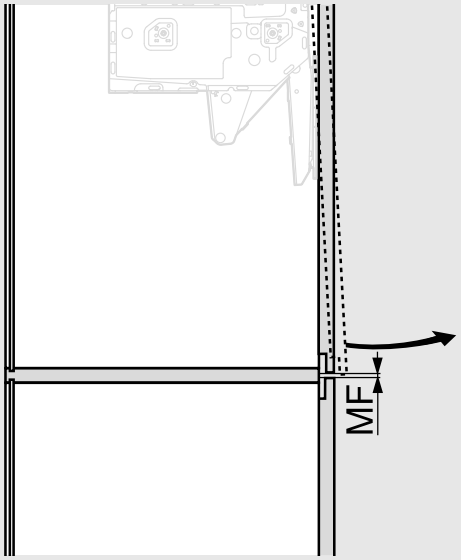
SFA　側面の前板カブセ

SOB　キャビネット天板厚

壁のストッパー : 必要最少隙間径5 mm

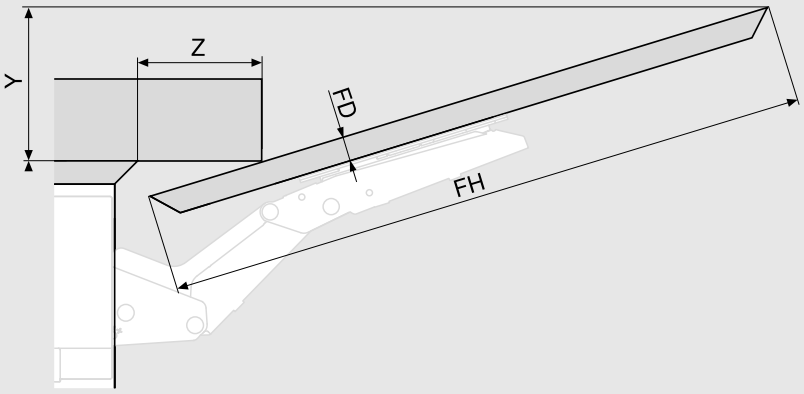
木製前板には、両側に4つのチップボードねじ (609.1x00) を使用します。

実接ぎ型前板使用の必要最少隙間径



MF　開くときの必要最少隙間径 (2 mm)

開き角度が最大のときの枠縁/キャリッジに必要なスペース :



Y = FH x 0.29 - 15 + FD

留継ぎ型前板の使用方法						
FD (mm)	19	22	24			
107°でZ (mm)	20	–	–			
実接ぎ型前板の使用方法						
FT (mm)		10			13	
FD (mm)	19	22	24	19	22	–
107°でZ (mm)	49	39	28	46	36	–

FD　前板の厚み

FH　前板の高さ

FT　実接ぎ型前板の深さ

AVENTOS

モーションテクノロジー (動きの技術)
サーボドライブ

手またはひじで前板に軽く指先で触れると、AVENTOS用サーボドライブで魔法のようにフラップが開きます。フラップを閉じるには、キャビネットの内側にある簡単にアクセスできるスイッチを押すだけです。AVENTOS HF、AVENTOS HS、AVENTOS HL、およびAVENTOS HK top用の留継ぎ型前板および実接ぎ型前板の使用方法。

標準の使用方法とは対照的に、AVENTOS用サーボドライブを備えた留継ぎ型前板の使用には、次のものが必要です。

- サーボドライブの商品 (品番情報はブルムのカタログをご覧ください)
- サーボドライブスイッチを使用できるように、両側の側板を1 mm後ろに設定

標準の使用方法とは対照的に、AVENTOS用サーボドライブを備えた実接ぎ型前板の使用には、次のものが必要です。

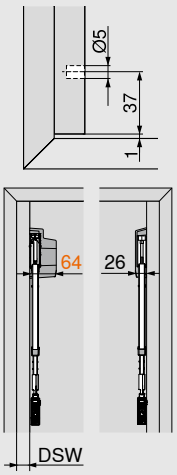
- サーボドライブの商品 (品番情報はブルムのカタログをご覧ください)
- サーボドライブスイッチを使用できるように、実接ぎ型前板の深さに1 mmを加えた両側の側板

AVENTOS用サーボドライブ – 留継ぎ型前板および実接ぎ型前板の使用方法

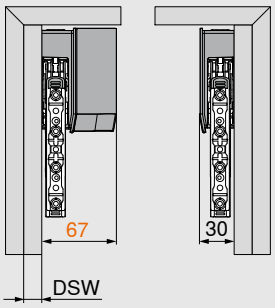
必要なスペース

留継ぎ型前板

AVENTOS HF/HS/HL

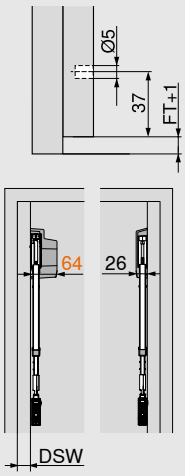


AVENTOS HK top

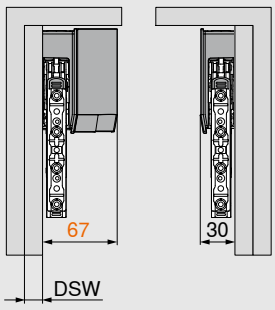


実接ぎ型前板

AVENTOS HF/HS/HL



AVENTOS HK top

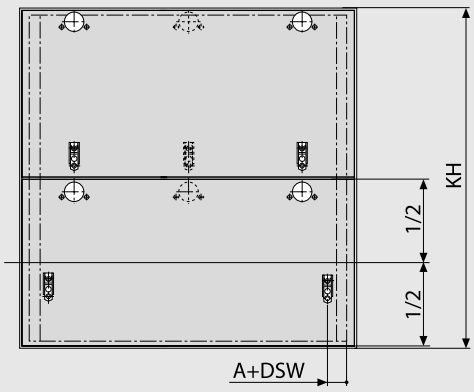


FT　実接ぎ型前板の深さ

DSW 両側の側板

前板の取付加工

留継ぎ型前板と実接ぎ型前板



A　前板内側の角までの距離

DSW 両側の側板

KH　キャビネット高さ

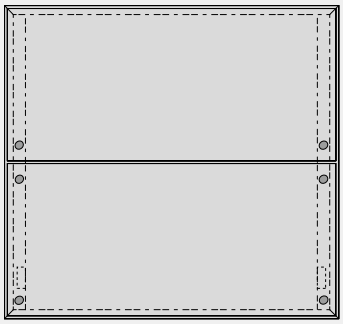
A	AVENTOS HF	AVENTOS HS/HL/HK top
留継ぎ型前板	12 mm	12 mm
実接ぎ型前板	11 mm	8.5 mm

AVENTOS用サーボドライブ – 留継ぎ型前板および実接ぎ型前板の使用方法

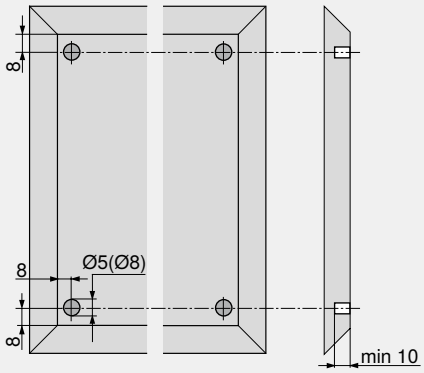
ブルム　スプリングスペーサーの位置

AVENTOS HF/HS/HL

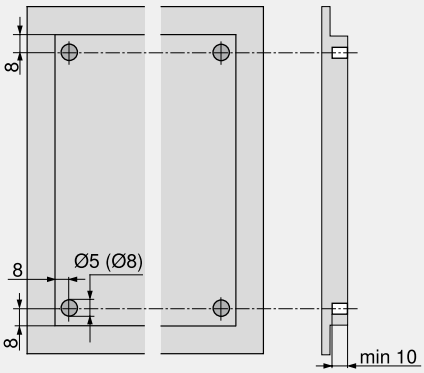
留継ぎ型前板と実接ぎ型前板



留継ぎ型前板

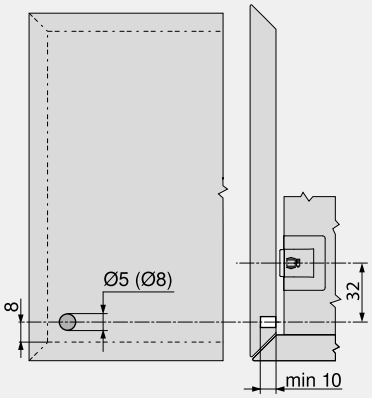


実接ぎ型前板

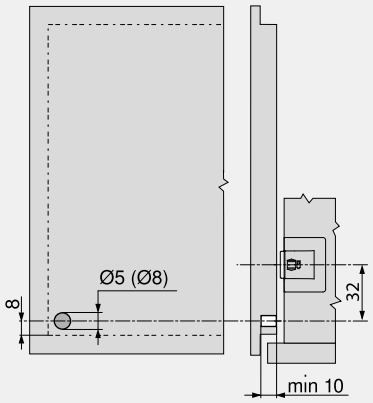


AVENTOS HK top

留継ぎ型前板



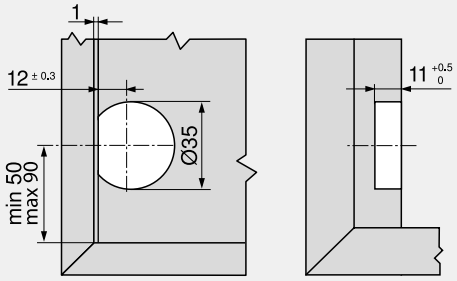
実接ぎ型前板



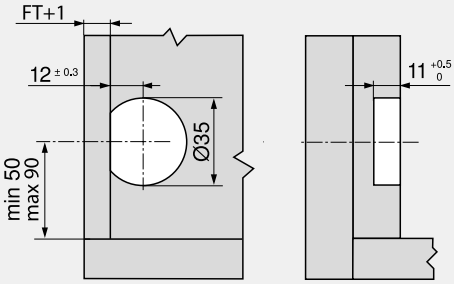
ブルム　スプリングスペーサーの取付 (接着しないでください)

サーボドライブスイッチ

留継ぎ型前板



実接ぎ型前板



FT　実接ぎ型前板の深さ

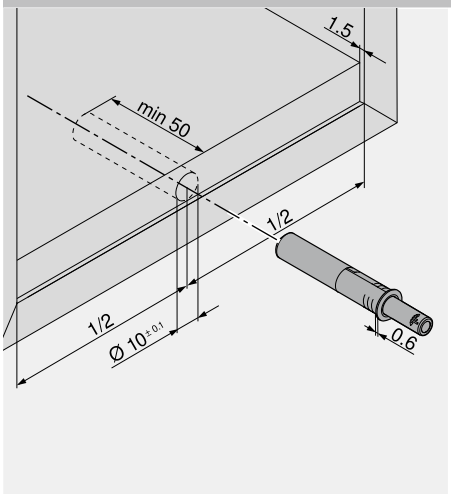
AVENTOS HK top用チップオンの機械式オープニングサポートは、取っ手レスの前板を簡単かつ快適に開くことができます。閉じるには、フラップを軽く押します。

標準の使用方法とは対照的に、AVENTOS HK top用チップオンを備えた留継ぎ型前板の使用には、次のものが必要です。

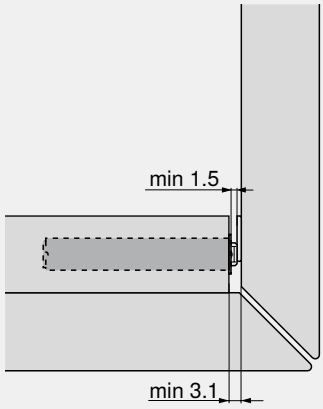
- チップオンの商品 (品番情報はブルムのカタログをご覧ください)
- 穴あけにチップオンを使用すると、二重底板が1.5 mm後ろにセットされます

AVENTOS HK top用チップオン – 留継ぎ型前板の使用方法

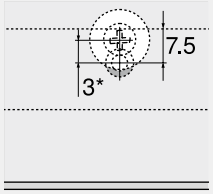
穴あけ用



前板すき間

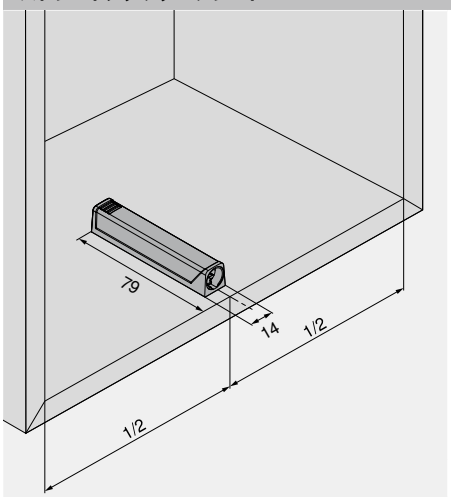


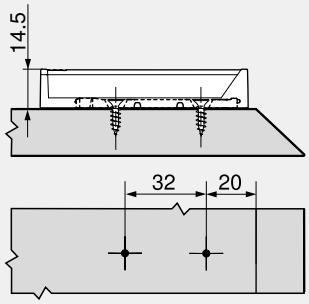
キャッチプレート



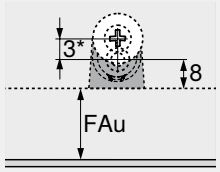
*3 mmずらした取付

ストレートアダプタープレート





キャッチプレート



*3 mmずらした取付

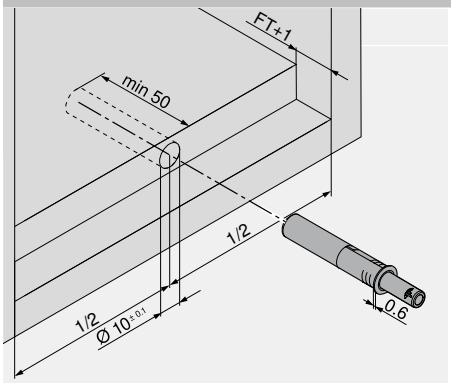
FAu 下部の前板カブセ

標準の使用方法とは異なり、AVENTOS HK top用チップオンを備えた実接ぎ型前板の使用には、次のものが必要です。

- チップオンの商品 (品番情報はブルムのカタログをご覧ください)
- 穴あけにチップオンを使用すると、二重底板が実接ぎ型前板の深さに加えて1 mm後ろにセットされます

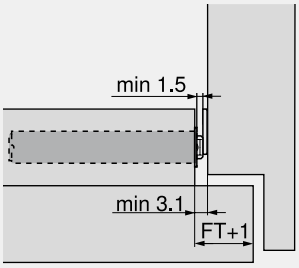
AVENTOS HK top用チップオン - 実接ぎ型前板の使用方法

穴あけ用



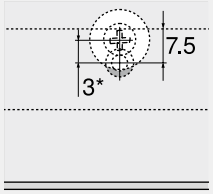
FT　実接ぎ型前板の深さ

前板すき間



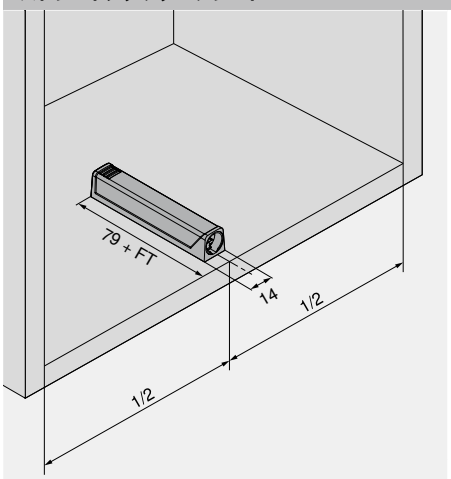
FT　実接ぎ型前板の深さ

キャッチプレート

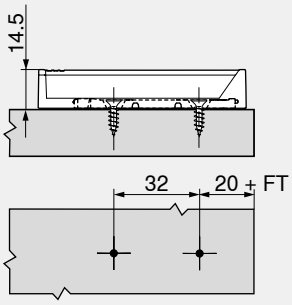


*3 mmずらした取付

ストレートアダプタープレート

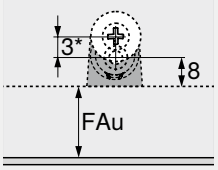


FT　実接ぎ型前板の深さ



FT　実接ぎ型前板の深さ

キャッチプレート



*3 mmずらした取付

FAu　下部の前板カブセ

付注

付注

ブルム社について

60年前にユリウス・ブルム (Julius Blum) によって設立されたブルム社は、今日では国際的に活動する企業へと成長を遂げています。その戦略的事業分野は、フラップシステム、ヒンジシステム、引出システムなどがあります。ブルムで行われる製品開発は、常に「パーフェクティングモーション」の実現を目指しています。

www.blum.com

オーストリアそして世界のブルム

当社は、オーストリアのフォアールベルクに8つの工場を持ち、さらにポーランド、アメリカ、ブラジルにも生産拠点を持ち、さらに32箇所に子会社または代理店を展開しています。当社は120以上の市場に製品を供給しています。ブルムグループ全体で8300名の従業員を擁し、そのうち6200名がオーストリア、フォア-ルベルク州で活動しています。

すべてのお客様にメリットを

「メーカー、ディーラー、施工業者、あるいはキッチンユーザーであれ、それぞれがブルム製品の長所を利用して、自身へのメリットを引き出すことができなければならない」これが、ブルムの「すべてのお客様にメリットを」お届けするという企業理念です。

イノベーション

お客様にイノベーティブな金具ソリューションをお届けし、お客様の長期にわたる事業の成功をサポートし得るためには、研究開発、工場および設備、ならびに従業員の訓練に一貫して投資することが必要です。世界中で2100件を超える特許を所有するブルム社は、オーストリアで最もイノベーティブな企業のひとつとして認められています。

品質

ブルム社の品質管理に対する考え方は包括的なもので、決して製品だけを対象にしているのではありません。我々のサービスにおいても、お客様やパートナー様とのパートナーシップにおいても、当社は製品と同様に高い品質を追求していきます。

環境

わたしたちは、エコロジーを大切にした活動が、長期的な視点において利益をもたらすことを確信しています。製品寿命の長さは、数々の重要な観点のひとつに過ぎません。その他の観点には、環境に配慮した生産工程にすることや、統合的な材料の利用方法、および徹底したエネルギーマネジメントなどがあります。

DYNAMIC SPACE

作業の流れが良好であること（ワークフロー）、最適な収納スペースの利用（スペース）、そして最高品質の動き（モーション）。これらは実用的なキッチンが持つべき重要な要素です。ブルムは、実用的なキッチンとは何かについての考え方を、家具の機能性、快適性、そしてエルゴノミクスに配慮してお届けします。

いずれのデーターも、当社が有する知見で 2020 年 06 月 30 日における、最新の内容に基づいています

Look for our FSC™-certified products

FSC
www.fsc.org
FSC™ C115115

すべての内容に関する著作権はブルム社の所有に属するものとします。
製品の仕様は予告なく変更することがあります。
IDNR: 000.000.0 · EP-498/2 JA-JP/06.21

デニカ株式会社
本社
〒273-0032
千葉県船橋市葛飾町2-474-8
Tel.: 047-437-0310
Fax: 047-437-2130

大阪営業所
〒534-0024
大阪市都島区東野田町4-6-22
Tel.: 06-6242-1144
Fax: 06-6242-1145
www.denica.co.jp

Julius Blum GmbH
Beschlägefabrik
6973 Höchst, Austria
Tel.: +43 5578 705-0
Fax: +43 5578 705-44
E-Mail: info@blum.com
www.blum.com

弊社はオーストラリア、ポーランド及び中国にある事務所は以下の通りに認定されています。
弊社のアメリカ事務所はISO 9001の認証を取得しています。
弊社のブラジル事務所はISO 9001及びISO 14001の認証を取得しています。

ISO 9001 Certified Quality System
ISO 14001 Certified Environmental System
ISO 50001 Certified Energy System

blum®